

# 平成 28 年度 事業報告

## 概要

当財団は、公益財団法人として、これまで民間による公益活動の向上を図るべく事業の構築につとめている。

当年度においても事業目的の京都市域の文化観光資源の保護と活用を図るため事業活動を行い、適正な業務の遂行と透明性の高い財団運営につとめた。

公益目的事業においては、文化観光資源の保護事業、普及啓発事業の 2 事業について、事業計画どおり各事業を実施した。

文化観光資源保護事業の助成事業では、当年度の募集要項にもとづき相談・申請受付を行い、当財団の専門委員会において助成対象として選定を受けた保護事業について、これまでと同規模の助成金を交付したことで、保護事業者の財政負担の軽減につとめることが出来た。また、調査研究事業においては、助成申請のあった保護事業の現地調査、記録の収集及び京都市域の文化観光資源の写真記録など調査、収集を行った。

文化観光資源保護普及啓発事業では、計画どおりの事業をほぼ実施し、併せてウェブ等において情報発信に積極的に取り組み、事業の啓発と京都の文化観光資源の紹介及び保護、普及につとめた。

また、会員事業においては、機関誌「会報」の発行はじめ文化財特別鑑賞事業等の既存事業の充実につとめ、会員から好評を得た。

法人運営については、公益財団法人として情報公開や公益法人制度関係法並びに定款に則った適正な運営につとめた。また、募金活動では、会員への更なる支援、協力の呼び掛けを行い併せて市民募金運動の推進として、事業活動を通じて寄附金の支援・協力を呼びかけた。

個別事業の詳細は、以下のとおり。

## I. 文化観光資源保護事業（公益目的事業 1）

### 1. 助成事業

#### （1）対象事業

平成 28 年度に実施される下記の保護事業で、当財団が定める「文化観光資源保護事業助成金交付対象選定基準」に該当した事業。

#### 1) 文化財所有者、管理者等の行う文化観光資源保護事業に対する助成

文化財の所有者、管理者等が行う文化財や観光資源である建造物・美術工芸品

及び史跡・名勝・天然記念物の保全を行う各事業。

2) 伝統行事、伝統芸能の保存及び執行に対する助成

伝統行事、伝統芸能を保存伝承する保存団体が記録作成、後継者の養成、衣装・用具、収蔵・施設の修理新調を行う各保護事業並びに執行・公開を行う各事業。

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備に対する助成

寺院・神社等の環境保全、文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備を行う自然環境の各事業。

4) 文化観光資源施設の整備に対する助成

文化財所有者や管理者等が行う文化財や観光資源を災害から守るための防災施設の設置・改修，収蔵施設等の設置・整備を行う文化観光資源を保護するための各事業。

(2) 申請の応募，受付

ウェブサイト等で申請の応募を行い、事前相談（4月1日～30日）及び申請書の受付（5月31日提出期限）を行った。

(3) 専門委員会の開催，助成対象の選定

○日時 11月8日

○出席者 尼崎博正委員、小椋純一委員、高橋康夫委員、奥平俊六委員、伊達仁美委員 以上5名

○決議事項 第1号議案 平成28年度文化観光資源保護事業助成対象の選定について

1) 文化財所有者、管理者等が行う文化観光資源保護事業

2) 伝統行事、伝統芸能の保存及び執行事業

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備事業

(4) 助成金の交付決定、事業報告

専門委員会において、選定された49件について、11月25日付で、申請者に対し助成金交付内定通知を送付し、第5回通常理事会（2月20日開催）において、助成額を決定し総額6,162万円の助成金を交付することにした。内訳は、以下のとおり。

また、申請者から保護事業報告書の提出（3月末期限）を求めた。

1) 文化財所有者、管理者の行う文化観光資源保護事業に対する助成

7件 助成金 468万円

2) 伝統行事、伝統芸能の保存及び執行に対する助成

41件 助成金 5,440万円

○伝統行事、伝統芸能の保存に対する助成

2件 助成金 700万円

○伝統行事、伝統芸能の執行・公開に対する助成

	39件	助成金	4,740万円
・伝統行事	18件	助成金	4,433万円
・伝統芸能	21件	〃	307万円

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備に対する助成

1件	助成金	254万円
----	-----	-------

助成対象事業及び助成金内訳

1. 文化財所有者、管理者の行う文化光資源保護事業に対する助成

対 象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
建仁寺 (京都市東山区)	西門門番所修理事業	1,868	70	70
六道珍皇寺 (京都市東山区)	鐘楼修理事業	2,070	70	70
涌泉寺 (京都市左京区)	七面宮本殿修理事業	1,066	70	70
神泉苑 (京都市中京区)	弁天社拝殿修理事業	631	70	70
(公財)冷泉家時雨亭文庫 (京都市上京区)	常蔵修理事業	358	70	70
知恩院 (京都市東山区)	大方丈襖絵修理事業	144	48	48
當麻寺 (京都市山科区)	當麻曼荼羅図修理事業	261	70	70
計	7件	6,398	468	468

2. 伝統行事、伝統芸能の保存及び執行に対する助成

1) 伝統行事、伝統芸能の保存に対する助成

対 象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
(公財) 祇園祭山鉾連合会	祇園祭山鉾保存修理事業(9件)	1, 073	347	320
内訳 郭巨山	郭巨殿の足, 童御花修理	10	—	—
大船鉾	車軸新調	168	—	—
函谷鉾	木彫蝶文様房掛角飾修理	180	—	—
放下鉾	屋根板新調	169	—	—
長刀鉾	天井梓角金具・鬼板金具・広小舞金具新調他	232	—	—
孟宗山	竹籠修理	10	—	—
芦刈山	見送掛鳥居新調	181	—	—
南観音山	車軸・車輪修理	43	—	—
橋弁慶山	弁慶・牛若足, 鎧修理	80	—	—
京都五山送り火連合会	五山送り火各山火床等整備事業(5件)	1, 530	380	380
内訳 大文字	ケーブルメインワイヤー等取替, 機材調整他事業	338	—	—
松ヶ崎妙法	水溜ドラム缶取替等, 歩道・側溝整備, 土止工事, 手すり設置他事業	209	—	—
船形万燈籠	搬入路整備, 水溜ドラム缶設置, 総刈り他事業	288	—	—
左大文字	火床修繕補修, 伐採刈込・立て枯れ伐採, 石罫設置・土止め, 倉庫屋根部分塗装他事業	352	—	—
鳥居形松明	火床整備, 東足親火床拡張他事業	343	—	—
計	2件	2, 603	727	700

2) 伝統行事、伝統芸能の執行・公開に対する助成

○伝統行事

対 象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
葵祭行列協賛会	葵祭行列の執行	2, 908	675	675
祇園祭協賛会	祇園祭山鉾巡行の執行	10, 320	2, 050	2, 050
京都五山送り火協賛会	京都五山送り火点火の執行	2, 390	650	650

時代祭協賛会	時代祭行列の執行	2, 170	623	623
嵯峨御松明保存会	嵯峨お松明行事の執行	210	20	20
賀茂競馬保存会	賀茂競馬行事の執行	679	25	25
藤森神社駈馬保存会	藤森駈馬行事の執行	346	25	25
糺の森流鏑馬神事等保存会	糺の森流鏑馬行事の執行	503	25	25
鞍馬山竹伐り会式保存会	鞍馬山竹伐り会行事の執行	128	13	13
花脊松上げ保存会	花脊松上げ行事の執行	121	25	25
広河原松上げ保存会	広河原松上げ行事の執行	200	25	25
雲ヶ畑松上げ保存会	雲ヶ畑松上げ行事の執行	70	20	20
烏相撲保存会重陽社	烏相撲行事の執行	58	10	10
西之京瑞饋神輿保存会	西ノ京瑞饋祭行事の執行	370	25	25
北白川伝統文化保存会	北白川高盛御供行事の執行	34	6	6
日野裸踊保存会	日野裸踊行事の執行	23	10	6
鞍馬火祭保存会	鞍馬火祭行事の執行	919	200	200
桂川舟渡し保存会	松尾祭桂川舟渡御行事の執行	60	10	10
計	18件	21, 509	4, 437	4, 433

○伝統芸能の部

対象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
蹴鞠保存会	蹴鞠の公開	300	20	20
壬生大念佛講	壬生狂言の公開	437	15	15
神泉苑大念佛狂言講社	神泉苑狂言の公開	50	15	15
千本ゑんま堂大念仏狂言保存会	千本ゑんま堂狂言の公開	54	15	15
嵯峨大念佛狂言保存会	嵯峨狂言の公開	72	15	15
久世六斎保存会	久世六斎の公開	54	15	15
京都中堂寺六齋会	中堂寺六斎の公開	60	15	15
梅津六斎保存会	梅津六斎の公開	65	15	15

小山郷六斎念仏保存会	小山郷六斎の公開	77	15	15
千本六斎会	千本六斎の公開	47	15	15
壬生六斎念仏講中	壬生六斎の公開	55	15	15
西方寺六斎念佛保存会	西方寺六斎の公開	50	10	10
上鳥羽橋上鉦講中	上鳥羽六斎の公開	36	10	10
川上やすらい踊保存会	川上やすらい花の公開	43	13	13
今宮やすらい会	今宮やすらい花の公開	130	13	13
玄武やすらい踊保存会	玄武やすらい花の公開	80	13	13
上賀茂やすらい踊保存会	上賀茂やすらい花の公開	45	13	13
久多花笠踊保存会	久多花笠踊の公開	85	25	25
八瀬郷土文化保存会	八瀬赦免地踊の公開	194	20	20
(公財)松ヶ崎立正会	松ヶ崎題目踊の公開	30	10	10
番匠保存会	番匠儀式の公開	64	10	10
計	21件	2,028	307	307
合計	39件	23,537	4,744	4,740

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全等に対する助成

対象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
(公財)京都古文化保存協会	文化財周辺樹木害虫駆除事業	765	320	254
計	1件	765	320	254

単位：万円

合計	49件	33,303	6,259	6,162
----	-----	--------	-------	-------

## 2. 文化観光資源に関する調査研究並びに情報の収集及び提供

- (1) 本年度助成申請のあった文化観光資源保護事業等の現地調査及び資料収集、写真記録を行い、事務局において調査報告書を作成し専門委員会に文化観光資源保護事業選定資料として提出した。また、各修理状況等の事業内容をデータ化して、記録保存し今後の保護・伝承のための資料として供することとした。
- (2) 京都市域の伝統行事、伝統芸能の公開時の記録及び文化財指定を受けていない文化観光資源について、資料収集や写真記録を行い、今後の保存・保護を図るうえでの資料として活用することとした。
- (3) 文化財保護関係機関等との連絡協議

文化財保護関係機関で構成する文化財保護連絡協議会、文化財防災対策連絡会に参加し、京都の文化観光資源保護に関する情報の交換や収集等を行い実態把握につとめ、各機関と協調して事業の効果的な取り組みについて検討した。

また、葵祭、祇園祭、京都五山送り火、時代祭の四大家行事の各協賛会等の会議に参画した。

### 1) 文化財保護連絡協議会（今年度事務局 公益財団法人京都文化財団）

開催日：7月 28日

京都府教育庁指導部文化財保護課、同文化スポーツ部文教課、京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課、同消防局予防部、公益財団法人京都古文化保存協会、公益財団法人京都文化財団、当財団の7者で構成し、情報交換等を行うとともに、「平成28年度文化財保護の巡回よろず相談」を共同で実施し、相談者に対し当財団の助成事業について説明を行った。

実施日：9月 9日 開催場所：ザ・パレスサイドホテル

### 2) 文化財防災対策連絡会（今年度事務局 京都府教育庁指導部文化財保護課）

開催日：第1回 5月 26日 第2回 10月 12日 第3回 3月 8日

京都府教育庁指導部文化財保護課、同文化スポーツ部文教課、同府民生活部消防安全課、同府民生活部防災・原子力安全課、同警察本部生活安全部生活安全企画課、同警備第一課、京都市消防局予防部文化財担当、同都市計画局都市景観部景観政策課、同文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課、公益財団法人京都文化財団、公益財団法人京都古文化保存協会、京都大阪森林管理事務所、当財団の13者で構成し、文化財の防災等に関する情報交換を行った。

### 3) 四大家行事（葵祭、祇園祭、京都五山送り火、時代祭）協賛会並びに総合打ち合わせ会議

四大家行事の円滑な行事の執行に向けて、各関係団体で構成する協賛会並びに総合打ち合わせ会議に加わり、協議検討を行った。

## Ⅱ. 文化観光資源保護普及啓発事業（公益目的事業2）

### 1. 刊行物の発行

#### （1）文化財卓上カレンダーの作成

設立当初より毎年、京都の文化財や観光資源を一般に広く紹介することを目的に“京の文化財カレンダー”を作成している。2017年版は、「京都・近代の名建築」をテーマに京都の重要文化財など13点を取り上げ2,000部発行した。また、京都の文化財の良さを広く周知するため、当財団事務局、JR京都駅「京都総合観光案内所」、東京「京都館」において希望者に実費頒布を行った。

#### （2）文化観光資源公開事業において、事業案内印刷物を作成し、公開対象文化財の理解を深めてもらうため解説なども掲載し配付した。

### 2. 文化観光資源公開事業の実施

京都の文化財や観光資源の愛護思想の普及啓発につとめることを目的に実施している。本年度は、下記の文化財特別鑑賞及び公演事業を実施した。また、事業を通じて参加者に対し、当財団の事業活動への協力と支援を呼びかけた。

#### （1）京の文化財探訪 室町文化と禅の美「名刹等持院一寺宝展と文化財特別鑑賞」

実施期間 10月7日・8日

参観者数 452名（一般・会員・招待者含む）

#### （2）京都の大念仏狂言―千本ゑんま堂大念仏狂言―講演と実演

実施日 2月26日

会場 京都市生涯学習総合センター

入場者数 400名

内容 講演「京都の大念仏狂言」

京都市文化財保護審議会委員 山路 興造

実演 千本ゑんま堂大念仏狂言保存会

### 3. ウェブサイトによる発信事業

ホームページを通じて、京都の文化観光資源や実施事業・活動紹介、「会報」寄稿文などの情報を発信し、内容の充実と更新の頻度を上げて利用者の拡大につとめ、京都の文化観光資源の保護や活動への協力と支援を広く呼びかけた。また、法人情報の公開を積極的に行った。当年度末までのアクセス状況は、608,687件である。

#### 4. 伝統行事・伝統芸能功労者表彰事業

京都市域に保存伝承されている伝統行事・芸能の保存と継承に長年にわたり貢献されてきた下記の下記の10名の方々を功労者として、伝統行事・芸能功労者表彰要綱に基づき京都市長、理事長名にて表彰した。表彰式を2月20日、第5回通常理事会終了後に行った。

〈被表彰者（順不同・敬称略）〉齋藤 英嗣（藤森神社駈馬保存会）、森 敦司（北白川伝統文化保存会）、滝川 弘次（鞍馬火祭保存会）、常本 治（久多宮の町松上げ保存会）、吉村 啓司（蹴鞠保存会）、上田 勉（今宮やすらい会）、瀬戸 賢三（市原ハモハ尼講中）、筋 邦男（一乗寺郷土芸能保存会）、井上志津子（広河原郷土芸能保存会）、梶谷 省栄（真如堂十夜鉦講）

#### 5. 文化観光資源に関する事業の後援

文化観光資源の保護と活用を目的とする下記の事業を後援・協力し、事業協力を行った。

- (1) 「平成28年度ふるさと文化財の森システム推進事業普及啓発事業」の後援  
11月5・6日 主催：公益社団法人全国社寺等屋根工事技術保存会  
文化財保護に関わる専門技術の普及を目的に、講義・現場見学・実演等が行われた。
- (2) 第51回「京の冬の旅」の後援  
12月1日～3月20日 主催：公益社団法人京都市観光協会  
京都の冬季の観光客誘致対策を目的に、非公開文化財の特別公開等が行われた。
- (3) 平成29年「鉦始め・木遣音頭」の後援  
1月2日 主催：番匠保存会

#### 6. その他

- (1) 報道機関による啓発活動の推進  
各種報道機関に対し、当財団の実施事業のつど発表し、事業紹介と活動についての理解と支援を呼びかけた。

### Ⅲ. 会員事業

#### 1. 「会報」及び「平成 27 年度 活動報告」の発行

「会報」は、第 116, 117, 118 号の 3 号を各 2,000 部発行した。京都の文化財や観光資源に関する有識者からの寄稿や事業活動などを詳しく掲載し、すべての会員及び文化財保護関係機関、文化観光資源所有者・管理者、行事・芸能保存団体に送付した。

また、平成 27 年度に実施した事業活動及び財務状況などを詳しく掲載した年次報告「平成 27 年度 活動報告」を 1,500 部発行し、すべての会員に送付し情報公開につとめた。

○「会報」の主な掲載内容は、以下のとおり。

No. (発行月)	主な目次
No.116 (28.7.1 付)	寄稿 京都の文化財遺産を守り継ぐために「祇園祭山鉾町に住まいして～秦家と暮らしの文化～」秦めぐみ氏(秦家主宰)、守り伝えよう京都の文化財 助成文化財紹介「北白川高盛御供—古式を伝える献饌行事」、特集「京都の近世初期障壁画-2-」小寄善通氏(成安造形大学教授)、保護財団の活動
No.117(28.11.1 付)	寄稿 京都の文化財遺産を守り継ぐために『京のみやび「蹴鞠」—伝統文化の継承』池 治氏(蹴鞠保存会理事)、特集「京都の近世初期障壁画-3-」小寄善通氏(成安造形大学教授)、保護財団の活動
No.118(29.3.1 付)	寄稿 京都の文化遺産を守り継ぐために「松尾祭と桂川船渡御—伝統行事の伝承—」生寫経和氏(松尾大社宮司)、特集「京都の近世初期障壁画-4-」小寄善通氏(成安造形大学教授)、保護財団の活動

#### 2. 会員事業の実施及び文化観光資源保護普及啓発事業、刊行物の案内

会員規程に定める会員を対象とした以下の会員事業を実施した。

○京の三大祭観覧招待

葵祭	(5月15日)	京都御苑建礼門前	観覧者数	288名
祇園祭前祭	(7月17日)	京都市役所前	〃	330名
時代祭	(10月22日)	京都御苑建礼門前	〃	230名

○本山 佛光寺を訪ねて—花見と文化財特別鑑賞—招待

実施日	4月8・9日	参加者数	475名
-----	--------	------	------

- 文化財特別鑑賞 山吹の咲く「松尾大社」を訪ねて  
     実施日          4月20日                            参加者数      92名
- 京都古文化保存協会主催  
     「平成28年度京都春季非公開文化財特別拝観」招待  
     実施期間      4月29日～5月8日            申込者数     250名
- 「総本山 智積院」文化財特別鑑賞  
     実施日          7月23日                            "              105名
- 京都市登録有形文化財「秦家住宅」を訪ねて  
     実施日          8月19・20日                          "              54名
- 京の文化財探訪 室町文化と禅の美「名利 等持院一寺宝展と文化財特別鑑賞一」招待  
     実施期間      10月7・8日    参加者数（会員ほか含む）  452名
- 会報特集「京都の近世初期障壁画」講演  
     実施日          10月8日                            参加者数      52名
- 「白峯神宮」とみやびの伝統芸能「蹴鞠」文化財特別鑑賞  
     実施日          12月11日                          "              49名
- 「同志社大学」の近代名建築を訪ねて一座学と文化財特別鑑賞一  
     実施日          12月12日                          "              79名
- 後援事業 京都市観光協会主催「第51回京の冬の旅 非公開文化財特別公開」招待  
     実施期間      1月7日～2月28日            見学者延べ数  403名
- 京都五山送り火記念「扇子」を申込希望者に抽選のうえ30名に進呈
- 2017年版京の文化財卓上カレンダーの配布
- 優待（割引）事業  
     2017年版京の文化財卓上カレンダーの割引頒布

### 3. 寄附者の顕彰及び会員登録状況

文化観光資源保護協力者感謝状贈呈要綱に基づき、下記2名の高額寄附者に対して理事長名にて感謝状を贈呈した。贈呈式を2月20日、第5回通常理事会終了後に行った。

文化観光資源保護協力者感謝状贈呈者（敬称略）

伊勢 初枝，岩佐 氏昭    基本財産寄附者

また、新たな会員の拡充につとめるため、実施事業において活動案内パンフレットを設置し、協力の呼びかけを行った。

○会員登録状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

会員区分	法人	個人
特別会員	176	198
普通会员	5	210
賛助会員	12	100
計	193	508

注）平成 24 年度より新会員規程による会員区分に基づいている。

## IV. 法人運営

### 1. 募金活動

#### (1) 募金状況

事業活動の基盤強化と市民募金運動の推進として、個人募金を中心に実施事業を通じて呼びかけを行うとともに、会員に対し追加募金の協力を呼びかけた。

#### 募金状況

・一般寄附金	484 件	3,558,000 円
・特別寄附金	61 件	1,571,000 円

#### 内訳

基本財産	20 件	1,219,000 円
文化観光資源保護事業	29 件	260,000 円
普及啓発事業	1 件	5,000 円
公益目的事業共通	11 件	87,000 円

京都市文化観光資源保護基金 28 年度末残高

2,578,312,336 円

### 2. 会議開催状況

#### (1) 理事会

第 1 回みなし理事会 5 月 23 日（決議の省略）

議案 定時評議員会招集の件

報告事項 評議員並びに理事の選任(評議員会決議事項)

出席等 提案書に対し、理事 12 名全員の書面による同意の意思表示、  
監事 2 名から書面により異議がないことの意味表示があり、理事会の決議があったものとみなされた。

## 第2回通常理事会 6月2日

- 議案 平成27年度事業報告の承認、平成27年度計算書類の承認、  
平成28年度常勤理事の役員報酬の承認
- 報告事項 第1回みなし評議員会決議事項、第1回みなし理事会決議事  
項、事業活動・職務執行の状況
- 出席 理事8名、監事1名

## 第3回みなし理事会 8月18日（決議の省略）

- 議案 平成28年度文化観光資源保護事業等に対する助成の件
- 出席等 提案書に対し、理事12名全員の書面による同意の意思表示、  
監事2名から書面により異議がないことの意味表示があり、理事  
会の決議があったものとみなされた。

## 第4回みなし理事会 10月1日（決議の省略）

- 議案 評議員並びに理事選任の件
- 出席等 提案書に対し、理事12名全員の書面による同意の意思表示、  
監事2名から書面により異議がないことの意味表示があり、理事  
会の決議があったものとみなされた。

## 第5回通常理事会 2月20日

- 議案 顧問の選任、任期満了に伴う顧問の改選、基本財産寄附金の公  
益目的保有財産への組み入れの承認、平成28年度文化観光資源  
の所有者、管理者等に対する助成金の交付(案)の承認、平成29  
年度事業計画並びに収支予算(案)、資金調達及び設備投資の見込  
みを記載した書類の承認
- 報告事項 役員賠償責任保険の契約継続、平成28年度第2回定時評議員  
会の決議内容、平成28年度第3回みなし評議員会の決議内容、  
事業活動・職務執行の状況、理事の任期満了に伴う改選
- 出席 理事8名、監事1名

## (2) 評議員会

### 第1回みなし評議員会 5月23日（決議の省略）

- 議案 評議員並びに理事の選任の件
- 出席等 提案書に対し、評議員23名全員の書面による同意の意思表示  
があり、評議員会の決議があったものとみなされた。

### 第2回定時評議員会 6月23日

- 議案 平成27年度事業報告の承認、平成27年度計算書類の承認、  
平成28年度常勤理事の役員報酬の承認
- 報告事項 理事会の決議内容、平成28年度事業計画並びに収支予算、資

金調達及び設備投資の見込みを記載した書類決議、  
「番号法」施行に係る関係規程等の一部改正決議、事業活動・職  
務執行の状況

出席 評議員 16 名、理事長、専務理事、常務理事、監事 1 名  
第 3 回みなし評議員会 10 月 1 日（決議の省略）

議案 評議員並びに理事の選任

出席等 提案書に対し、評議員 24 名全員の書面による同意の意思表示  
があり、評議員会の決議があったものとみなされた。

(3) 監査会 5 月 11 日

議案 平成 27 年度 業務及び会計一件

出席 監事 2 名及び専務理事、事務局職員 2 名

### 3. 役員の変動

(1) 第 1 回みなし評議員会の承認による (5 月 23 日付)

就任 評議員 長谷川淳一 (公益社団法人京都市観光協会事務総長)  
〃 奥村 浩二 (株式会社京都東急ホテル執行役員総支配  
人)

理 事 久保 勝信 (京都市会くらし環境委員会委員長)  
〃 渡邊 一功 (日本生命保険相互会社常務執行役員)

退任 評議員 岡田 秀人

〃 宮島 芳明

理 事 日置 文章

〃 林 武史

(2) 第 3 回みなし評議員会の承認による (10 月 1 日付)

就任 評議員 大角亜沙子 (一般社団法人伝統文化保存協会理事長)

理 事 久保 成人 (公益社団法人日本観光振興協会理事長)

〃 永島 宣彦 (株式会社京都新聞社代表取締役社長)

退任 評議員 今井 賢

理 事 見並 陽一

〃 増田 正蔵

(3) 第 5 回通常理事会の承認による (2 月 20 日付)

就任 顧問 家次 恒 (神戸商工会議所会頭)

退任 〃 大橋 忠晴

#### 任期満了に伴う顧問の改選

就任	顧問	津田 大三 (再任)
	〃	山田 啓二 (〃)
	〃	榊原 定征 (〃)
	〃	立石 義雄 (〃)
	〃	尾崎 裕 (〃)
	〃	家次 恒 (〃)
	〃	千 玄室 (〃)

(任期 平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日 2 年間)

#### 4. 登記事項

##### 評議員並びに理事の変更登記

評議員	長谷川淳一、奥村 浩二	5 月 24 日付	就任登記
理事	久保 勝信、渡邊 一功		
評議員	宮島 芳明、岡田 秀人	5 月 24 日付	辞任登記
理事	日置 文章、林 武史		
評議員	大角亜沙子	10 月 11 日付	就任登記
理事	久保 成人、永島 宣彦		
評議員	今井 賢	10 月 11 日付	辞任登記
理事	見並 陽一、増田 正蔵		

#### 5. 行政庁への届出・提出事項

評議員、理事変更の届出	6 月 1 日付	届出
平成 27 年度事業報告等に係る提出書	6 月 28 日付	提出
評議員、理事変更の届出	10 月 19 日付	届出
平成 29 年度事業計画等に係る提出書	3 月 6 日付	提出
公益法人立入検査 (2 月 15 日実施)		